

かなえ

第 61号(平成 29 年6月)

医療法人社団鼎会 三和病院 ・ 八柱三和クリニック

千葉県松戸市日暮7-379 047-712-0202 松戸市日暮 1-16-2 047-312-8830

<http://www.sanwa-hsp.or.jp> <http://www.y-sanwa-cl.com>



田植が済んで
kon.sugaya

21世紀の森公園にて

五月中旬、21世紀の森

公園の中にある田に来た。既に田植えは終わっていた。

ご当地のこめっ子クラブが5月13日に小雨の中、親子で田植えをしたらしい。

このところ暑い日が続いており、水の田を見るとほっとしてしまう。

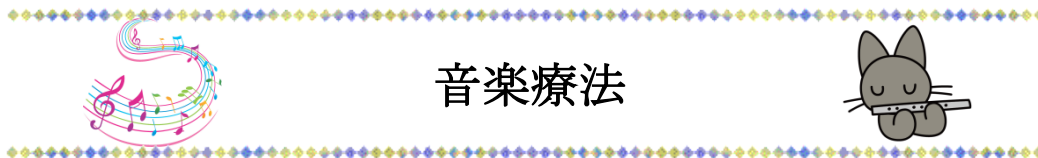
田の脇にある木には竹が渡してある。

秋には刈入後の稲をかける。

水田の稲が成長するのが楽しみな場所である。

絵と文 : 2017年 5月

松戸市在住 水彩画家 菅谷功 氏



音楽療法

外科・消化器外科 部長 渡辺 英二郎

医学博士

日本外科学会認定医 専門医 指導医

日本消化器外科学会 認定医

消化器外科担当の渡辺英二郎です。
仕事の内容は、

- 1) 胃癌、大腸癌、胆石症、鼠径ヘルニア等の腹部手術、
- 2) 胃カメラ、大腸カメラによる、消化管の精査、及び、内視鏡的ポリプ切除などの治療、
- 3) 消化器疾患全般の外来、入院診療、
- 4) 消化器系の末期癌における緩和医療、と次第に守備範囲を拡大しています。

三和病院は50床の小規模な病院なので、自分の専門である手術だけに留まっていられません。
さらに今後の展望として、

- 5) 音楽療法の導入を考えています。

僕は数年前、音楽療法士の資格取得のための勉強会に通いました。現在、日本では音楽療法士の資格に国家資格は存在しません。
民間組織が独自の基準で認定しています。僕は所定時間の講義を受け、筆記試験は全て合格した。ところが、実習で点が取れず、認定証は出して貰えませんでした。実習の追試を無制限に受けられるのですが、時間がないので諦めました。
そして今は、「資格がなくてもやって良い」と考えています。音楽療法の仕事は誰一人も国の認定を受けず行っているのですから。

そもそも音楽療法とは何か？ 日本における現状はどうか？ 論文調で書いてみます。

- 1) 定義: 音楽療法とは「音楽を聞いたり演奏したりする際の生理的・心理的・社会的な効果を応用して、心身の健康の回復、向上をはかる事を目的とする、健康法ないし代替医療、と定義され、現代的な意味での医療とは区別される」。
(Wikipedia)。
- 2) 形態の違い: 能動的＝歌唱や演奏を行う。
受動的＝音楽を聴く。
- 2) 特徴: 言語の働きを介さず直接情動に作用する。
幸福感や生活の質を高め、症状を軽減し、初期

治療やリハビリテーションの効果を高めてくれる。
副作用がほとんどない。

- 3) 問題点: 客観的な効果判定が困難。治癒力はなく、効果の持続時間が短い。
- 4) 日本の医療現場での実施の条件: リハビリテーションの中の、作業療法の一部として、作業療法士と音楽療法士が共同で実施することが、一般に認められている。診療報酬は作業療法として算定される。音楽療法単独では算定されない。

以上、簡単にまとめてみました。

音楽療法＝代替医療＝おまじない、気休め、非科学的、と悪いイメージを持つかも知れませんが、健康法的一种と考えれば納得できます。治療効果が統計的、科学的に証明できないことについて、科学者であるべき医師の立場から、音楽療法の採用を躊躇する考えが、僕にはありました。

しかし、勉強会の中で、「極端な例では、音楽療法施行中だけでも、刺激に反応し残存機能を活用できれば、目的達成である」との意見を聞き、考えが変わりました。

音楽療法の目的を対症療法(一時的に症状を落ち着かせる治療)と限定するなら、緩和医療における鎮痛剤の使用と同じように大いに意味があると最近は考えています。

実は僕は音楽が大好きで、10年近くフルートを習っています。その成果を仕事に生かせる方法はないか？ でも仕事の中に演奏して、遊んでいる、と思われるのも辛い。そこで、注目したのが音楽療法なのです。

さて、今後の展開は？ 医療行為として音楽の演奏をできる日が来るのかどうか、御注目ください。



第 21 回高林ツアー

(膠原病・リウマチ患者さんのための欧州旅行)

この旅行は単独では通常のツアーに参加できない患者さんたちの為に、膠原病の専門家である高林克己教授医師が催行・随伴するヨーロッパ旅行です。今回で 21 回目、すでに延べ 360 名を超える方が体験されました。病気の方でも無理なくゆっくり回ることを目的にしたツアーで、高林医師と看護師が添乗します。

(旅行会社からも現地添乗員 1 名がつきます)

★今回の見所★

1. ザルツブルク:
・モーツァルト生誕の地として知られる中世が息づく美しい古都
2. ザルツカンマーグート:
・映画「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台、オーストリア随一の景勝地
・多数の湖と 2000m 級の高山が織り成す美しい風景 & 湖畔の町巡り
3. ドロミテ:
・イタリア北部、灰白色の岩峰に囲まれた世界遺産の山岳リゾート
4. ヴェネチア:
・アドリア海に浮かぶ「水の都」。運河と路地が入り組んだ町並み散策



第 21 回高林ツアー:
オーストリア & ドロミテの景勝地とヴェネチア
平成 29 年 9 月 19 日～9 月 28 日(予定) 10 日間
費用: 約 495,000 円(食事別)

医療者と看護師が付き添うツアーとしては通常のツアーに近い金額で催行しています。朝食は費用に含まれています。

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| 1 日目 東京発、ミュンヘン着
*希望者はオクトーバーフェストへ | 6 日目 ドロミテ観光 |
| 2 日目 キームゼー湖経由、ザルツブルクへ | 7 日目 ヴェネチアへ |
| 3 日目 ザルツブルク観光 | 8 日目 ヴェネチア観光 |
| 4 日目 ザルツカンマーグート観光 | 9 日目 ヴェネチア発 |
| 5 日目 ドロミテへ | 10 日目 東京着 |



◎お申込は ※先着順 18 名まで
takaba@kanae-kai.or.jp TEL: 047-712-0202
高林克己先生(前 千葉大学病院副病院長)
又は、グロリアツアーズ(03-6661-9080) 小泉まで

*当院の患者様は疾患にかかわらずご参加いただけます。

～ 部署紹介: 栄養課 ～

栄養課は現在、栄養士 7 名と調理補助 1 名、女性のみ 8 名の賑やかな職場です。皆様は病院栄養士といえば、「白衣を着て患者さんに栄養指導をする」というイメージが真っ先に浮かぶのではないのでしょうか？

しかし、一番の仕事は適正な栄養量の安全な食事を三度、時間通りに提供することです。献立を立て、発注をし、材料を切り料理を作って盛りつけ、残菜を捨て、大量の食器や器具を洗い、生ゴミを捨て、下水掃除もします。三度の食事を出すために、夜 20 時頃まで働き、翌朝早番で 5 時頃厨房に入るという勤務は当たり前です。

大変な仕事ではありますが、やりがいは十分にあります。

「自分が考えた献立が作られる」

「自分の作ったものが食べてもらえたかどうか」

「あの人が作った時の方が自分より上手でおいしい」

など結果が手に取るように即わかります。

今いるメンバーは患者さん思いの、負けず嫌いで研究熱心の働き者ばかり。この 3 年弱で三和病院の味が出来上がったのではないかな？と感じています。もちろん、イメージ通りの白衣を着て栄養指導という業務だって行います。

これから栄養士になろう！という方がいたら、ガッカリするかもしれませんが、
2017.5 栄養課 服部 亜希子



糖尿病患者会「さくら会」のご案内

三和さくら会は、八柱三和クリニック、三和病院に通院中の糖尿病患者さんやご家族、医療スタッフで作っている患者会です。会では患者さん同士の意見交換、ウォークラリーや他の患者会との交流会に参加しています。

また、糖尿病専門誌「糖尿病ライフ さかえ」を毎月読むことができ、食事や運動のことなど様々な情報を得ることができます。 会費 3600 円(4 月～翌年 3 月まで) ※途中入会の方は 300 円月掛けとします

入会希望の方は、スタッフにお声がけください。

～ おしらせ ～

健康サービスデー開催のお知らせ

第3回
健康サービスデー
開催

当サービスデーでは松戸市マイレージが貯まります！

病院開院時より続けてまいりました健康サービスデーを今年も開催いたします。今年は春・秋と計画をしております。今回はその1回目となります。違うテーマで開催をいたしますのでみなさま奮ってご参加ください。

開催場所：三和病院4階リハビリ室
開催日時：6月10日(土)
14:30から受付開始

テーマ：**生活習慣病/在宅医療**

講演：『生活習慣病の検査と治療』
副会理事長 八柱三和クリニック院長 齊藤丈夫医師
『当院在宅医療の現状』
三和病院内科部長 八柱三和クリニック副院長 渡辺聡枝医師

渡辺英二郎医師からのサプライズもあります。ご期待下さい!!

ブース：栄養相談、看護相談
血圧測定、身長体重BMI測定
血管年齢測定、その他展示

地図
診療科
内科 乳腺外科
消化器内科・糖尿病内科・内視鏡内科・リウマチ科・アレルギー科
外科・消化器外科・形成外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科
お問い合わせ
三和病院 047-712-0202
主催：医療法人社団鼎会 三和病院・八柱三和クリニック

三和病院開院時から数えて3回目の健康サービスデーを開催することとなりました。

テーマは【生活習慣病/在宅医療】です。

栄養相談や看護相談、在宅診療など様々な相談をお受けできるようにブースも充実します。

講演：齊藤丈夫医師より 生活習慣病について

渡辺聡枝医師より 在宅医療について

を予定しております。

診察室とは違う先生を見に来てください。

渡辺英二郎医師のサプライズもご期待ください!

※当日は、平日と同じ時刻表で、

午後シャトルバスを運行いたします。

皆様、お気軽にご参加下さい。

みなさまの声(投書のお返事)

*ATMを設置してほしい。

銀行に問合せいたしましたが、現在コンビニ等のATMの汎用性が高い為、残念ながら個別の新設は対応していないとの事でした。

*新聞を購入できるようにしてほしい。

現状では、病棟への外部業者の出入りの問題、売店は販売管理面で対応が難しい状況です。

*病棟のシャワー室の使いやすいつところに、台や手すりが欲しい。

シャワー室の中に物を置く台と、室の内外に手すりを設置いたします。

現在工事の日程を調整しています。

*職員の名札が見えない。

名札を首からかけたり、見やすい位置につけるようにいたします。

*売店前の椅子の音が気になる。

椅子の脚にフェルトのキャップを着けました。

休診のお知らせ (6月・7月)

三和病院			八柱三和クリニック
[内科]	[乳腺外科]	[整形外科]	[内科]
・高林 克己 医師 6月17日(土)	・渡辺 修 医師 6月24日(土)	・吉田 圭一 医師 6月22日(木)	・藪下 寛人 医師 7月8日(土)
*6月19日(月)は午後の 診察となります。	7月13日(木)	[形成外科]	・鈴木 明子 医師 7月10日(月)
・鈴木 明子 医師 7月14日(金)	・長谷川 圭医師 7月13日(木)	・末貞 伸子医師 6月9日(金)	7月11日(火)
	乳腺外科外来		7月13日(木)
	7月14日(金)15日(土)学会の為 通常外来は休診となります。		7月14日(金)
	☆7月12日(水)は長谷川医師、高松医師が診療します。		
	☆7月15日(土)は11時~15時で渡辺修医師が診療します。		

医療法人社団鼎会基金へのご協力をお願いします。

現在までに多数の方々よりご協力をいただいております。地域に根差した医療活動を軌道に乗せること、入院患者の皆様の負担を軽減し病棟運用を効果的に行うために一層の努力を重ねてまいります。引き続き鼎会基金へのご協力をお願いしております。

鼎会基金の詳細や募集要項等につきましては下記にお問い合わせください。

三和病院内 鼎会本部総務課 基金係 (TEL:047-712-0202)

シャトルバス時刻表



三和病院・八柱駅間シャトルバス運行予定表

	八柱駅発	三和病院発
8時	30, 50	40
9時	10, 30, 50	00, 20, 40
10時	30, 50	20, 40
11時	10, 30, 50	00, 20, 40
12時	30, 50	20, 40
13時	10, 30	00, 20, 50*
	昼休み	※主曜日のみ運行の最終便
14時	20, 40	10, 30, 50
15時	00, 20, 40	10, 30
16時	20, 40	10, 30, 50
17時	00, 20	10, 30, 45*

※この便は状況に応じて廃止いたします